



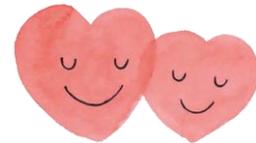
令和7年1月31日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

令和6年度愛知県公衆衛生研究会で 知事表彰を受賞しました！

令和6年12月24日・25日に開催された令和6年度愛知県公衆衛生研究会において、本市の豊川市子宮頸がん予防プロジェクトの活動内容を発表したところ、多職種連携や取組内容の実効性などが評価され、知事表彰を受賞しましたので、下記のとおり市長室にて市長報告を行います。

記



- 1 報告日時** 2月3日（月）午後1時30分～
- 2 受賞演題** 守ろう 自分のからだ ～豊川市子宮頸がん予防プロジェクト～
- 3 発表者** 保健センター保健予防係 河合 哉歩（かわい さいほ）
- 4 取組の背景** 毎年約1.1万人の女性が罹患し、約3千人の方が亡くなっている子宮頸がんは、20代から罹患が増加し、原因の約90%がHPV（ヒトパピローウイルス）の感染と言われています。その予防にはHPVワクチンと子宮頸がん検診が効果的とされている中、特にワクチン接種率が低迷していることが課題とされてきました。
- 5 活動内容** プロジェクトでは、医師会、保健センター、教育委員会が協力して「HPVワクチン接種検討委員会」を定期開催し、情報共有と課題解決に取り組みました。主な活動例は、以下のとおりです。
 - ・医師会員や学校関係者への勉強会の実施
 - ・若い世代の行動変容に繋がるような周知媒体（PRポスター、チラシ、SNS配信動画など）の作成
 - ・中学校や高校の出前講座や市内各所での講演会の開催 など
- 6 取組の成果** 累計初回接種率（推計値）が50%を突破したほか、県内で本市と同規模以上の11市と比較してもR6上半期の接種率1位を記録するなど、接種率の向上に寄与することができました。

【お問合せ先】

豊川市役所 子ども健康部 保健センター 竹内・山本・堤
TEL:0533-89-0610 Eメール: hokens@city.toyokawa.lg.jp